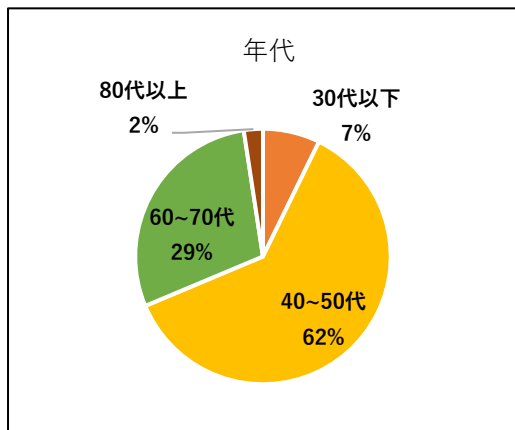


環境についての web アンケート結果（7/4～7/19 実施）

今年度東京第一友の会では「環境を守るために、私たちができること」というテーマを掲げています。7月からレジ袋の有料化が始まりました。プラスチックごみ問題は、環境ホルモン問題、地球温暖化問題と地球環境にとって大きな脅威になりつつあります。

（詳しくは、婦人之友7月号高田秀重先生の「化学汚染の無い循環型社会を」をお読みください。）
今回は「リデュース」、プラスチック製品を減らすことについてアンケートをとりました。

年代をお答えください

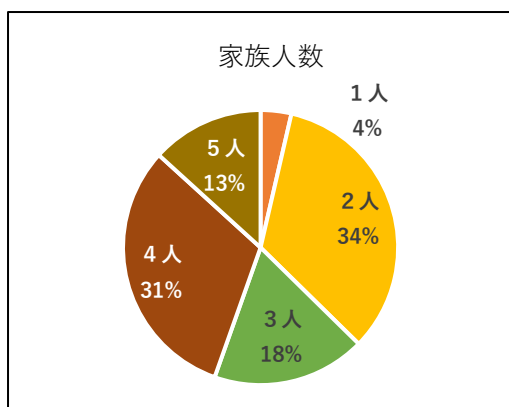


<回答者の年代別>

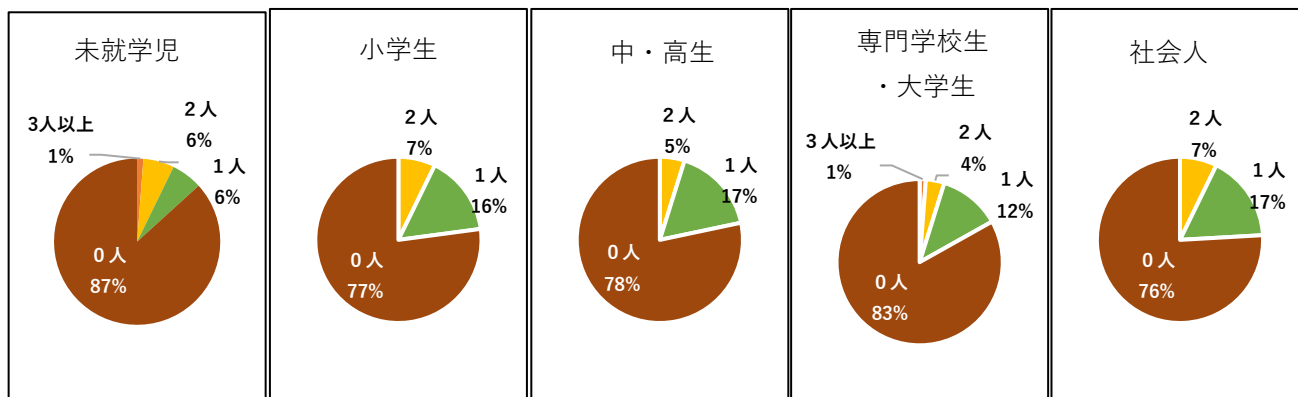
30代以下	6名
40～50代	51名
60～70代	24名
80代以上	2名

合計 83 名の方が回答してくださいました

同居している家族人数（本人含む）をお答えください

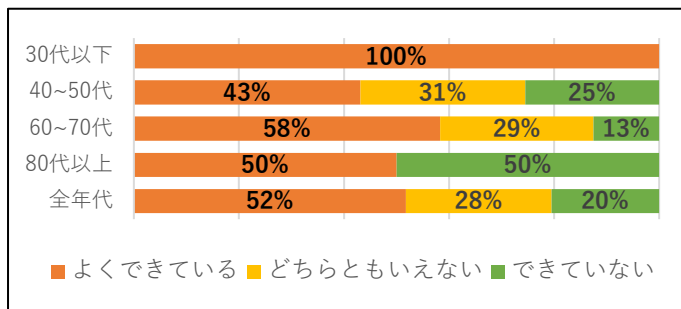


同居している子どもの人数（この期間中のみも含む）をお答えください

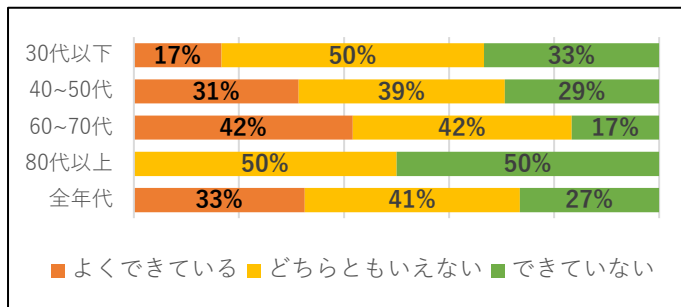


問1

① ペットボトル飲料はなるべく買わない



② ペットボトル調味料はなるべく買わない



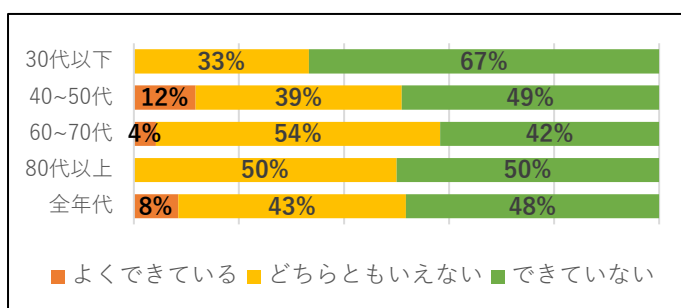
ペットボトルを買わないために工夫していることがあればご記入ください

- ・水筒を持ち歩く（親も子も。非常時も兼ねて）（39人）
- ・お茶は自分で沸かす（11人）、または紙パックのもの（2人）
- ・生協を利用し、リユースのびんや缶のものを利用（8人）
- ・調味料は紙や瓶入りを選ぶ（5人）
- ・ジュースを買わない、飲まない（2人）
- ・ビルトインの浄水器を使用（2人）
- ・炭酸水は缶のものやカートリッジ式で水から自分で作れるもの（2人）
- ・20リットルの箱で水を買う
- ・ドレッシング等自分で作る

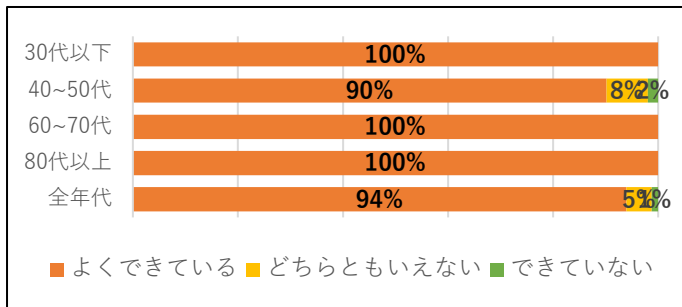
<問題・課題点>

- ・ステイホーム中に飲料摂取が増えてペットボトルの炭酸水などを多用している
- ・夫が晩酌のため炭酸を毎日飲むので、ゴミの多さに辟易している
- ・夫がペットボトルのお茶を買うこともあり、ペットボトルのゴミが減らない

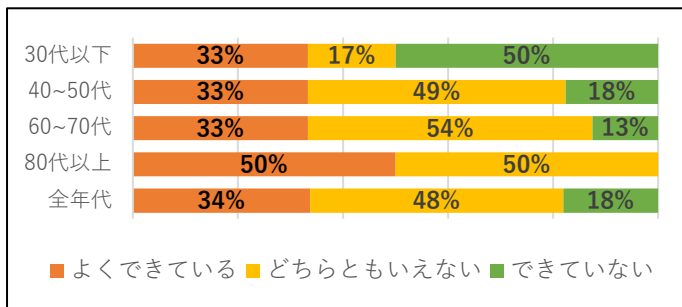
③ トレイなどの容器付きの食品はなるべく買わない



④ エコバックを持ち歩く



⑤ ラップをなるべく使わない



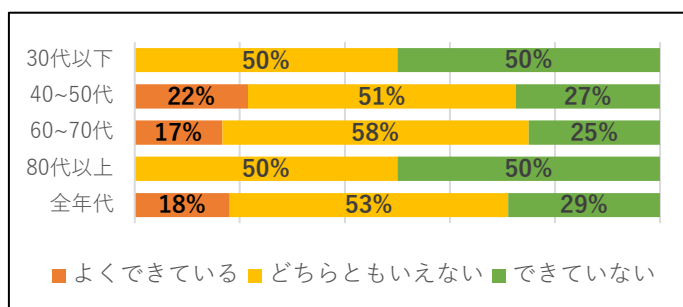
ラップを使わないために、工夫していることがあればご記入ください

- ・繰り返し利用可能なプラスチック容器（タッパー、ジップロックなど）を使う（21人）
- ・レンジにも使えるフタを使う（21人）
- ・陶器、ビン、耐熱ガラス、ホーローなどの蓋付き容器に入れる（18人）
- ・お皿をラップがわりにして蓋をする（10人）
- ・蜜蝋ペーパー、蜜蝋ラップ、オープンシート、ホイル、エコラップを利用（2人）
- ・代用できるものがあれば、それを使用
- ・蒸気がついたくらいなら、さっと濯いで再利用する
- ・食材を半分に切って残す時にはもう半分の始末もしてしまう（ピクルス、塩、ぬか漬けなど）
- ・電子レンジでのあたためより、ふかすなどに
- ・濡れ布巾
- ・意識するだけで、使用量が減ると感じる
- ・ラップの箱に日付を記載

<問題・課題点>

- ・ラップを使わない工夫はしたことがあるが、あまり衛生的ではないと思いやめてしまった

⑥ ジップロックなどの保存袋の使用を減らすようにしている



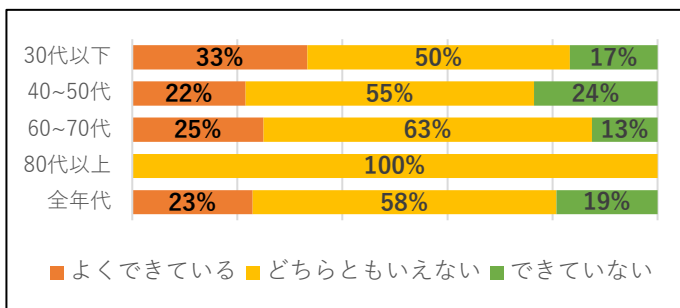
ジップロックなどの保存袋を使わないために、工夫していることあればご記入ください

- ・プラスチック保存容器（タッパーウエアなど）を利用（19人）
- ・空き瓶や保存容器（ガラスや琺瑯、ステンレスなど）を利用（15人）
- ・洗って再利用する（5人）
- ・食品が入っていた袋の再利用（2人）
- ・スタッシャーという繰り返し利用可能で煮沸も出来るシリコン製の保存袋を利用（3人）
- ・もともとジップロックは使っていない（2人）
- ・ジップロックを買わない、家に置かない

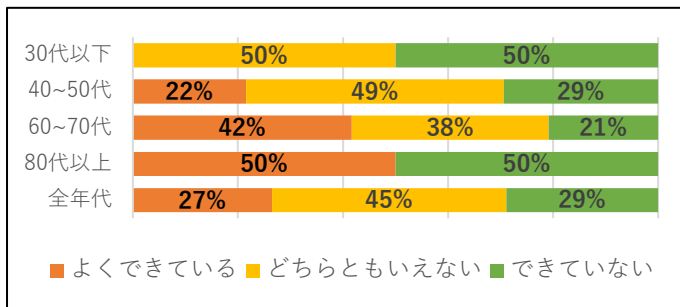
<問題・課題点>

- ・一時保存はタッパーを利用するが冷凍にはジップロックを多用している
- ・ジップロックを使わないと結局ラップを使うことになってしまう

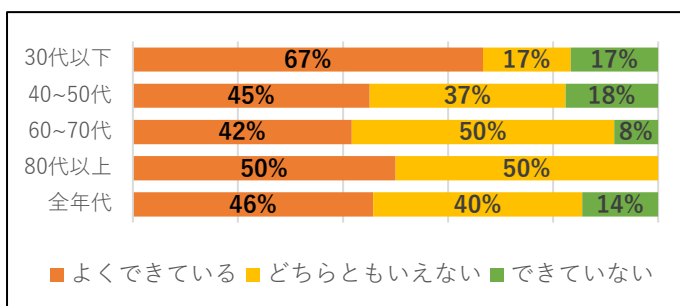
⑦ 新しく商品を買う時、プラスチック素材より自然素材を選ぶ



⑧ ハンドソープ、ボディソープに代えて、固形せっけんを使う



⑨ プラスチック問題についての情報に目を止めるようにしている



問2

上記以外で、プラスチックを減らすために取り組んでいることがありましたら、お書きください

- ・なるべく詰め替え用の商品を購入する（3人）
- ・衣類は天然繊維のものを選び、化繊のものはなるべく避ける（3人）
- ・散歩のときにゴミを拾って歩く、ゴミは持ち帰る（3人）
- ・保存容器はガラスケース、瓶に（3人）
- ・ゴミを広告や新聞紙に入れる（3人）
- ・買い物かご、マイバッグを使い、ビニールは辞退（3人）
- ・惣菜やお弁当は買わない（2人）
- ・フリースの服は買わないようにした（2人）
- ・ドレッシングは買わずに手作り（2人）
- ・ごみの計量で自己啓発（2人）
- ・ビニール袋や食品の入っていた袋を再利用している（3人）
- ・生協を利用する（2人）
- ・なるべくプラスチックでないもの、プラスチックの量が少ないものを購入する（2人）
- ・レジ横にあるポリ袋は極力もらわない
- ・プラスチックではなく木のものを身の回りに置くようにしている
- ・子どもと散歩に行くときはビニール袋ではなく手提げ籠を持ち、拾った木の実や摘んだお花はそこに入れる
- ・排水溝のストッキングゴミネットはないのも環境に良くないので、とうもろこし由来の生分解性のものに
- ・クイックルワイパーの不織布をやめて、汚れを応じて使い捨て布や、雑巾を使うことにした
- ・食品トレイは返却する
- ・紙や布などで代替できる場合はそちらを選ぶ（衣装ケースなど）
- ・買い物の頻度を減らす
- ・マイクロビーズ仕様の柔軟剤を購入しない
- ・R1ヨーグルトの宅配。ビン回収してもらえるので、ゴミが出ない
- ・ストローは使用しないようにしている
- ・脱プラについて家庭での話題にする
- ・大量のレゴを持っているため、組み立てて、飾りに使っている
- ・スポンジ洗いより食洗機を使う
- ・激落ちくんはなるべく使わない
- ・洗濯ばさみ、物干しはプラスチックを使わず、ステンレスを使う
- ・洗濯洗剤をマグネシウムとクエン酸に変えました
- ・余計なスプーン、お箸、ストローなどをもらわない
- ・包装材料は資源として出す
- ・雨の日の店頭での傘袋は店ごとにもらわず、一日のうちは何件かで使うようにしている
- ・手作りマスク
- ・食器洗いに布（びわこ）を使用する

<問題・課題点>

- ・今まで、わが家は固形石鹸のみで、ハンドソープやボディソープは使ったことがなかったが、コロナ禍で、主人がハンドソープに注目してしまい、品物がなかなか手に入らなかったため、ネットで注文し、買うようになってしまった。残念！

問3

環境問題全般について、今はできていないが、これからしていきたいことがありましたらお書きください

- ・ プラごみ、リサイクルについてや環境問題全般についての学ぶ機会を増やしたい (5人)
- ・ 「知る」ことが「行動」への一歩 (5人)
- ・ ゴミを減らす (3人)
- ・ ゴミ拾い (3人)
- ・ ラップ、ビニール袋、ゴミ袋、ジップロック、ペットボトルの使用を減らす (4人)
- ・ 家族、子どもたちと話題にして協力と理解を深める。意識付け (3人)
- ・ 必要以上に購入せず、今持っているものを大切に使う (3人)
- ・ なるべくプラスチックでなく再利用できるものや環境に優しい素材を選ぶ (3人)
- ・ トレーに入った食品を避けたいが難しい (3人)
- ・ みつろうラップを作ってみたい (2人)
- ・ なるべく自然素材のものを。フリース、化繊の寝具や衣服を購入しない (2人)
- ・ ゴミを量る (2人)
- ・ 雨水タンクや生ごみ堆肥作りを実現したい (2人)
- ・ 洗剤を選ぶ (石鹸を使う等)
- ・ CO2 排出量をだす
- ・ 今の生活を大きく贅沢にならない様に気をつける
- ・ プラスチックフリーより着実に取り組める雑紙の分別率を家庭レベルで上げていく
- ・ 東京第一のセールなどがパッケージフリーの活動から真逆なので、会員自身が容器や袋持参での買い物が実現したら良いと思う
- ・ 印刷物のペーパーレス化
- ・ 友の会の情報を、データとしてうまく整理する方法を習得し、印刷物を受けとらない、探しものをしない、生活をしたい
- ・ 他の最寄でプラスチックでなくてもできるもの調べをするというものがあり、ビニール封筒を使う会社に抗議するなど活動できることを考えたい
- ・ 家の中のプラを把握し、置き換えによって減らす方法を模索したい
- ・ 我が家なりにサスティナビリティを実現するため、国産木材を使い、建材は出来るだけプラスチックフリーの自然素材の家を建て、太陽光発電を設置した。ゆくゆくは、電気自動車を導入して蓄電して、電気の自給自足を叶えたい
- ・ 環境保護団体数への募金、寄付
- ・ エコバッグ持参の定着
- ・ 大量にあるプラスチックをアップサイクルの素材として見直しする、工芸や工作
- ・ 環境に優しいお店を選ぶ
- ・ 時短や便利ばかりに意識が向いて環境に対して無頓着になっている事を自覚した
- ・ だんだん重い荷物が持てなくなる事を想像すると、宅配便等の利用など何か考えてみたい
- ・ 電気、ガスの使用量を減らす
- ・ リサイクル、リユース出来るものに関心をもちたい

問4

環境問題全般について、友の会で励みたいことがありましたら、お書きください

- ・プラスチックや環境問題についてもっと勉強したい、正しい知識を得たい、ヒントが欲しい (4人)
- ・プラスチックを使わない、物を使い切る工夫などお互いに行っていることの共有 (3人)
- ・マイボトル普及のために正しい水筒の洗い方を勉強したい
- ・ミツロウラップの勉強会をしたい
- ・ゴミを量ってみること
- ・入れ物を持参しての共同購入
- ・ごみ箱、ちり箱に敷く、紙の袋 (新聞紙でなど) の作り方をしえて欲しい
- ・全国の友の会でゴミ拾いをする
- ・ペーパーレス化
- ・調べ物、手紙、紙ベースのものが多い
- ・このアンケートのように気軽に取り組める調べなら回答率、参加率も上がるのではないかと
- ・柔軟剤、洗剤、ハンドソープ、虫よけなどなど、化学物質を使用している商品があふれているが、自然由来のもので、できるものがあれば教えてほしい
- ・アクリルたわしに代わる食器洗い。タコ糸たわしは、汚れが落ちず、油が繊維に入りこみ、ぬるぬるになってしまった
- ・セルロースのスポンジは、茶渋は落ちない。自然素材のいいものを探したい
- ・ごみ処理場の見学。専門家の講演会 (お話が聴きやすい方)
- ・コロナ対策の除菌や消毒等と環境問題のかねあい
- ・環境問題は、今後の子どもたちの生活や健康と直結した問題なので、子どもも交えた学びが出来たら
- ・布の再生、手作りはエコに繋がる
- ・子どもにも伝える機会を増やしていく。家庭で、友の会の子ども集まり (オンライン?) 依頼講習で
- ・フードマイレージの削減、水・電気の節約
- ・やはり、プラスチック製品利用の削減に皆で取り組んでいきたい
- ・3の行動を皆で取り組めば大きな力になるのではと思う
- ・ゴミ全体を減らす
- ・以前友の会で、味噌汁1杯を排水溝に流すと浄化するために莫大な水が必要と教わった事を思い出した
流した水がその後どうなるのか、節水にも関連させて学びたい
- ・知識を深める。身近でできることを工夫しあう。燃料問題も忘れないように
- ・少し値段が高くても、自然素材の容器、などを使うように心がけたい
- ・今後、プラスチックを減らすために生活全般を見直していきたい
- ・エコバックの工夫
- ・ゴミのことは、プラスチック問題、フードロスともつながり、私たちの勉強とは結びつけやすいのではない
かと思う
- ・ゴミ、水
- ・何か、外への発信ができれば
- ・各人の思想をもっと鍛える事が大切